

ランタンアート2014 12/13(土)14(日)



▶ 昨年に引き続きランタンアートに参画したつくば竹園学園8年生がランタンで描いた「筑波山から見下ろす未来都市へ進み続ける街つくば」



12月13日(土)14日(日)、「ランタンアート2014」を実施しました。両日ともランタンの強敵である「風」が穏やかで、多くの来場者がランタンの灯るひとときを楽しみました。

今年のランタンの数は、市内19の小中学生の作品が約4,000、協議会会員制作が約1,200、ワークショップでの制作(当日含む)が約800、オリジナルランタンコンテスト作品が約500と、昨年とほぼ同数の6,500個。特にランタンアート当日にランタンを作って飾れるコーナーが大盛況で、小さな子どもから大人まで参加し、昨年の2倍の約200個のランタンが会場に飾られました。見るだけでなく参加できるイベントとしても認知されてきたようです。また、毎年日曜日は土曜日に比べて来場者が少なくなる傾向にありましたが、今年は最後まで多くの来場者で賑わい、19時半の消灯を惜しむ声が多く聞かれました。

＜アートイベントとして＞
6回目の実施となった「ランタンアート」を更に楽しんでもらおうと、今年は「アート」の部分に力を入れました。

例年開催している「オリジナルランタンコンテスト」に、市内の小中学生を対象にした＜夏休み工作の部＞を新たに加え、夏休みの宿題の一環としてコンテスト作品を募



▲作品をじっくり見て投票する来場者で混雑したコンテスト会場

集しました。その結果、272個もの作品が集まり、ランタンアート当日、来場者の投票によって優秀作品を決定しました。

また、茨城県つくば美術館では、筑波大学芸術学系構成専攻の先生と学生さんが講師となり、事前のワークショップを開催しました。ワークショップの参加者は、絵柄を切り抜いた型紙を使って絵付けする「ステンシル」という技法で、思い思いの絵を描いてランタンを制作しました。制作作品は、講師となった学生たちが陶芸を用いて制作した独創的なランタンと共に、ランタンアート当日に美術館前の屋外展示場に飾られました。

＜地域とのつながりも＞

6,500個ものランタンに火を灯す作業は、多くの方の協力により成り立っています。今年も昨年同様、協議会会員、つくば竹園学園の8年生と4年生、近隣小学校の保護者・児童、筑波学院大学の学生、協議会の市民サポーターなど、両日とも約250人の人々が、準備～撤収まで力を合わせました。

近隣小学校の保護者の方からは、「親も子ども楽しんでボランティアに参加できた」という声が聞かれましたが、実際ボランティアに参加する親子が年々増えているそうです。「ランタンアート」が地域と一体となって実施するイベントとして定着していることを実感しました。

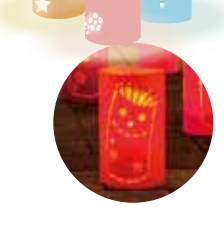


＜中学生のアイデアを形に！＞

運営に参画したつくば竹園学園の中学生は、たくさんのアイデアも出してくれました。



▲今年のポスター。中学生の書いた絵をベースに全体をデザイン。イベント前にTX主要駅や市内各所に掲示された。



▲中学生の原画からデザインしたランタンキャラクター。今年の切り抜きランタンのデザインにもなった。

つくば光の森 11/22(土)～1/12(月・祝)



11月22日(土)より、「つくば光の森」が点灯しました。TXの開通に合わせ、「つくば駅前を明るく賑わいのある場所にしたい」と2005年から始まったイルミネーション。今年は10年の集大成ということで様々な色のLEDの光がペDESTリアンデッキを彩りました。

エリア内では、新たなイルミネーションも増えており、南3駐車場や筑波メディカルセンター前など、少しずつ確実に「光の森」が広がっています。

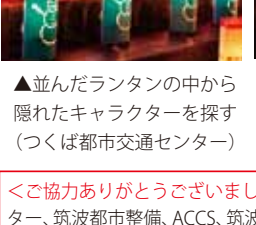
カードギャザリング 10/4(土)～11/22(土)

イベントの多い秋に、センター地区内で行われるイベントを応援する企画として「カードギャザリング」を実施しました。10月4日～11月22日までの間にセンター地区内で実施される「19」のイベントに出かけ、会場に置いてあるカードを集めて最終日の景品交換会＆抽選会に参加してもらうという企画。カードを集めやすくするため、協議会会員施設に協力いただき、「常設」の設置場所も4カ所作りました。

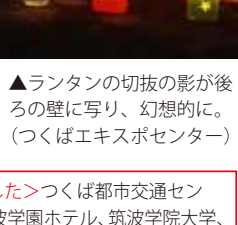
11月22日(土)の「景品交換会＆抽選会」には約220の方が参加されました。全てのカードを集めたパーフェクト達成者は1人。10枚以上集めた人は80人以上

＜アイデア溢れる会員制作ランタン＞

会員制作のランタンも毎年趣向を凝らしています。



▲並んだランタンの中から隠れたキャラクターを探そう(つくば都市交通センター)



▲ランタンの切抜の影が後ろの壁に写り、幻想的に。(つくばエキスポセンター)

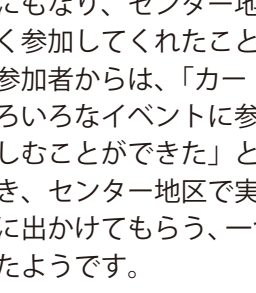
＜ご協力ありがとうございました＞

つくば都市交通センター、筑波都市整備、ACCS、筑波学園ホテル、筑波学院大学、広沢土地倉庫、茨城県つくば美術館、常陽銀行、西武筑波店、つくば科学万博記念財団、筑波銀行、つくば市、筑波大学、つくば文化振興財団、つくばみどり会、つくば市民活動センター、市民サポーター、吾妻小学校・竹園東小学校・竹園西小学校の保護者の皆さん

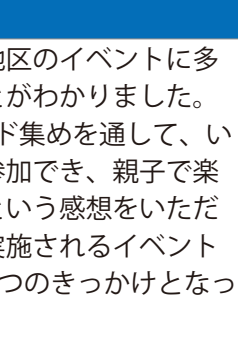
＜広告協力ありがとうございました＞

筑波都市整備、レクサスつくば、ACCS、常陽銀行、関彰商事、筑波学園ホテル、筑波銀行、広沢土地倉庫、ライトオン、つくば献血ルーム、つくば観光コンベンション協会、つくば市商工会

カードのに入った宝箱をイベント会場に設置。



▲カードのイベント会場に設置。



▲イベントごとに文字と色が違うカード

会長交代のお知らせ

■企業内の人事異動に伴い、協議会会長が変更となりました。
会長 筑波都市整備(株) 代表取締役社長 石原 孝
ランタンアート2014では、ラチオつくば特別番組に出演し、点灯のカウントダウンを行いました。

落ち葉清掃 公共空間の活用について

12月10日(水)に実施した「落ち葉清掃」は、地域の環境整備活動の一環として、また週末に行う「ランタンアート」が安全に開催できるよう、普段の道路清掃では行わない「植込み」の落ち葉まで掻き出すことを目的として実施しています。

清掃場所はセンター広場とエキスポセンター～デイズタウンまでのペDESTリアンデッキと広範囲に渡りましたが、今年も協議会会員と、つくば竹園学園の8年生約180人の参加により、あつという間に綺麗になりました。しかし今年は、落ち葉の量が例年より多く、「つくばみどり会」さんに用意していただいたパッカー車に入りきらない事態となりました。

入りきらなかった落ち葉は、つくば市道路課に早急に処分をお願いしましたが、来年は市と連携して実施したいと思います。



＜ご協力ありがとうございました＞

レクサスつくば、ACCS、つくば科学万博記念財団、筑波学園ホテル、筑波大学、つくば都市交通センター、筑波都市整備、UR都市機構、広沢土地倉庫、つくば献血ルーム、つくばみどり会、ココ・コーライーストジャパン、つくば国際交流協会、つくば市民活動センター

フラワーBOX[花の植替え]

10月27日(月)にフラワーボックス75箱(600苗)の植替えを実施しました。夏場に根を喰いあらす虫が多く発生したため、プランターの土を全て外に出し、根や虫を取り出す大作業となりました。この作業と会員の日々の管理のおかげで、パンジーは元気に育っており、花苗の提供元であるつくば市民活動課からもお褒めの言葉をいただきました。



▲今後も、頑張っ綺麗な花を咲かせ続けましよう！

＜ご協力ありがとうございました＞

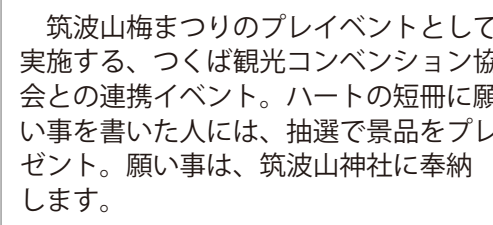
西武筑波店、筑波学園ホテル、筑波大学、つくば都市交通センター、筑波都市整備、UR都市機構、つくば青年会議所、ココ・コーライーストジャパン、つくば国際交流協会、つくば市民活動センター、市民サポーター

今後の予定

◎2/11(水・祝) 梅に願いを
[場所: クレオ前広場]
筑波山梅まつりのイベントとして実施する、つくば観光コンベンション協会との連携イベント。ハートの短冊に願い事を書いた人には、抽選で景品をプレゼント。願い事は、筑波山神社に奉納します。

◎3/14(土) ふるさとつくばゆいまつり

[主催: ふるさとつくばゆいまつり実行委員会]
[場所: つくばセンター広場]



▲ 昨年の様子

■3月 運営会議

センター地区防災連絡会

【編集後記】「光の森」の点灯式は、人気お笑い芸人の登場もあって、まつりつくばのような人混みでしたね！

ところで、イルミネーションの点灯中、センター広場周辺を通った方は気づいたでしょうか？今年がつくば青年会議所さんの新たな試みとして、ケヤキ並木に音楽(オルゴール)が流れていました。イルミネーションと音楽のコラボでムード満点の「つくば光の森」となりました。来年も楽しみですね！